

大分市地域まちづくりビジョン

大分西部地域ビジョン会議通信

第4号

発行:大分西部地域ビジョン会議事務局

この通信は、地域ビジョン会議の内容について地域の皆様にご報告するとともに、地域の現状や課題、将来像について共有していただくために発行しております。今回、第4回会議の内容についてご報告いたします。

まちづくりの将来像と 事業案がまとまりました

これまで、市内13地域において、地域の代表者等で構成する『地域ビジョン会議』を設置し、それぞれの地域における現状や課題を整理しながら、将来のまちづくりに向けた議論を深めてまいりました。

右記のとおり、第4回目の地域ビジョン会議を開催し、地域の目指すべき将来像やその実現に向け、地域と行政が一緒になって取り組んでいくべき事業案について、対話(ディスカッション)を通じて共有化を図りました。

第4回大分西部地域ビジョン会議

- ■平成30年2月13日(火)18:30~
- ■場所:大分西部公民館 多目的ホール **開会**
- 一、議事
- 1 第3回ビジョン会議の整理について
- 2 意見交換
- ・将来像の検討について
- ・ディスカッション
- 二、その他

閉会

〇これまでの地域ビジョン会議の流れ

これまでの合計 4 回の地域ビジョン会議を開催し、地域の魅力や課題を抽出したうえで、地域の将来像(まちづくりのコンセプト)とその実現に向けた取組(事業案)の検討を行い、委員全員の認識の共有を図ってまいりました。

STEP1 (H29.6月)

- ・地域の現状
- 市の計画の紹介

STEP2 (H29.8月)

- 市の計画の紹介
- 地域の分析

STEP3 (H29.11 月)

- 市の計画の紹介
- 事業の提案

STEP4 (H30.2月)

- ・ 将来像の検討
- ・対話による事業の共有

〇今後の検討予定

今後、将来像(まちづくりのコンセプト)と取組案(事業案)について、アンケート調査を通じて地域の皆様の 意見を伺いながら「大分西部地域まちづくりビジョン」としてとりまとめを行い、将来のまちづくりに向けた提言と して大分市長に提出いたします。

アンケート調査を実施します

- ◇地域の将来像(まちづくりのコンセプト)とその実現に向けた取組(事業案)について、「大分西部地域まちづく りビジョン」として、将来のまちづくりに向けた提言としてとりまとめるため、地域にお住まいの皆様のご意見 を募集しています。
- ◇まちづくりのコンセプトや事業案に対するご意見、ご要望等を以下の方法でお知らせください。
- <実施期間> **平成30年3月15日(木)~平成30年4月16日(月)**
- <回答方法> ①大分西部公民館に備え付けのアンケート用紙にご記入のうえ、回収 BOX に投函 ②大分市ホームページの「パブリックコメント」から、応募専用フォームで回答



QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

右記QRコードからもアクセスできます。

コートがりひとうとれてきよう。

大分西部地域の将来像(まちづくりのコンセプト)

自然と文化が共存 心躍る西部タウン(案)

<理 由>

大分西部地域が誇る高崎山や田ノ浦の海などの豊かな自然と、地域に脈々と受け継がれる伝統行事などの文化の共存を図ることで、本地域の魅力が高まり、地域内外の誰もが心躍るような地域を目指していきます。

将来像の実現に向けた取組(事業案)一覧

下記13事業が大分西部地域ビジョン会議において提案のありました事業になります。

	1 3事業が大分西部地域ビジョン会議におい	ハ C 提案のめりよしに事業になります。
番号	事 業 名	
1	顔の見えるまちづくり事業	・地域の人と団体が近くなれば、もっと集まりが盛んになるのでは ・既存の見守り活動や清掃活動等を継続することが重要 ・災害時の避難活動等に有効である
2	子育て応援事業	・安全で住みよい地域を目指す ・地域のボランティアが活躍できるように、行政のバックアップ体制が必要 ・子育てを応援するために児童館を建設する
3	老人会を元気にする事業	・少子化の解決は難しい ・高齢者の力を地域に活かしてもらいたい ・地域の行事等で老人会を活用してもらう
4	乗合タクシー事業	・高齢化が進み、免許の返納者が増えている ・地域に商店がなくなり、買い物が不便になった ・自治会、行政等の支援のもと、乗合タクシーを走らせる
5	郊外型の住宅地開発事業	・空き家の有効活用 ・市街化調整区域を見直して住宅地の開発(神崎校区) ・子育て世代が入ることで、地域の活性化につながる
6	若年層の雇用活性化事業	・地域で育った若者を流出させないことが必要 ・観光産業などにおける雇用の創出を図る
7	柞原八幡宮を核とした歴史観光PR事業	・柞原八幡宮周辺は市内で空気が一番きれい ・地域の良さをPRすれば、人(観光客を含む)が集まるのでは
8	西大分駅商店街再生事業	・地域、行政がアイデアを出し合う ・今の古いまちなみを活かし、西大分駅周辺の商店街等を再開発する
9	西大分を拠点とした学びと遊びの創造事業	・田ノ浦ビーチ、うみたまご、高崎山自然動物園などの観光ラインを巡る、 ウオーキングやサイクリングなどのイベントを開催する
10	外国船を呼び込む港づくり	・西大分港に外国船を呼び、大分の観光拠点にする
11	心豊かな子どもを育てる海洋教育事業	・西部地域の魅力は自然環境が豊かなこと ・海洋教育を通じた青少年の健全育成を図る
12	別大国道に防災拠点となる立体駐車場整備事業	・南海トラフを震源とする巨大地震への懸念 ・別大国道の利用者や観光客用の避難場所が必要である ・平常時は観光客の駐車場として利用する
13	行政と話す場づくり事業	・ビジョン会議のような行政と話し合う場、機会をつくる ・民間のノウハウ、知恵を行政に活かす